

令和3年7月1日

令和3年第2回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

国際文化観光局

目 次

	ページ
1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県立施設の対応状況について……………	1
2 文化芸術振興の主な取組について……………	2
3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中の主な文化プログラムについて・	6
4 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた観光施策の対応について……………	9

1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県立施設の対応状況について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休館している県立施設の状況について報告する。

(1) 県立施設

次の県立施設については、令和3年1月7日の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（以下、「宣言」）を受けて臨時休館した。

その後、令和3年4月20日にまん延防止等重点措置の適用を受けるまでの間も取組を継続し、現在、「特措法に基づくまん延防止等重点措置に係る神奈川県実施方針」に基づき、引き続き臨時休館としている。

ア 地球市民かながわプラザ

令和3年1月12日から臨時休館

ただし、既に予約済みのものは除く。図書館施設及び外国籍県民等相談は利用可能。また、常設展及び企画展については、事前予約の方に限り入館可能。

イ 県民ホール

令和3年1月9日から臨時休館

ただし、既に予約済みのものは除く。

ウ K A A T 神奈川芸術劇場

令和3年1月9日から臨時休館

ただし、既に予約済みのものは除く。

エ 音楽堂

令和3年1月9日から臨時休館

ただし、既に予約済みのものは除く。

オ かながわアートホール

令和3年1月9日から臨時休館

ただし、既に予約済みのものは除く。

カ 神奈川近代文学館

令和3年1月12日から臨時休館

ただし、事前予約された方に限り入館可能。

2 文化芸術振興の主な取組について

コロナ禍にあっても、文化芸術の灯を消さないために、民間の文化芸術活動を支援するほか、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した上で必要な神奈川の文化プログラムを実施することで、共生社会の実現や伝統芸能の普及振興、人材の育成につなげ、文化芸術の振興に取り組む。

(1) 民間の文化芸術活動への支援

ア 文化活動団体事業補助金

伝統芸能をはじめとする様々な文化芸術の振興を図るため、新しい生活様式に対応した、県内で活動する文化芸術団体の事業に対して補助する。

- ・ 募集期間 令和3年2月15日～3月15日
- ・ 交付決定 44件（応募 88件）

イ マグカル推進事業補助金

文化芸術関係団体などから企画を募集し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた世界に発信することができる、新しい生活様式に対応した文化プログラムに対して補助する。

(ア) 一次募集

- ・ 募集期間 令和3年2月15日～3月15日
- ・ 交付決定 11件（応募 62件）

(イ) 二次募集

- ・ 募集期間 令和3年4月30日～5月21日
- ・ 交付決定 現在審査中（応募 19件）

ウ バーチャル開放区

コロナ禍により活動の場が失われている、あらゆる文化芸術分野のアーティスト等にオンラインによる発表の機会を提供するとともに、応募作品の中から優れた作品を表彰することにより、その活動を支援する。

- ・ 募集テーマ 「コロナ時代を生きる！」
- ・ 募集条件 文化芸術オールジャンルでの5分以内の動画
(プロ・アマの別、住所地を問わず)
- ・ 募集開始 7月上旬

エ マグカル・ドット・ネットの運用

県内の様々な文化イベント情報を、国内外に向けて発信するため、コロナ禍での公演実施状況や文化芸術団体等への支援情報を含め、リアルタイムな情報を多言語で発信するポータルサイトを運用する。

オ イベントカレンダーの発行

県内の文化施設で実施される演劇、ダンス、伝統芸能等の様々な文化イベント情報をカレンダー形式で掲載する冊子を発行する。

- ・発行 年4回、計 34万部

(2) 県重点施策との連携

ア 共生共創事業

年齢や障がいなどにかかわらず、全ての人が舞台芸術に参加し楽しめるよう、シニアダンス企画等を実施する。

コロナ禍で外出の機会が減っているシニア層に向け、リモート形式でのダンスワークショップや、劇団の稽古などにより、「未病の改善」、「共生社会の実現」を後押しする。

- ・シニアダンス企画：ワークショップ、作品の動画配信
- ・シニア劇団（横須賀、綾瀬、小田原）：稽古、公演等の動画配信
- ・障がい者パフォーマー等による舞台芸術作品の動画配信

イ 東京2020組織委員会主催プログラムへの参画

「共生社会の実現に向けて」をテーマとする「東京2020 NIPPONフェスティバル」に参画することにより、文化芸術の面から「共生社会の実現」を後押しするとともに、本県の取組を国内外に発信する。

（詳細は、6頁を参照）

(3) 伝統芸能の普及振興

ア かながわ伝統文化こども歳時記

年中行事やお祭り、民話、伝承遊びといった生活に密着した地域の伝統文化を、青少年をはじめとした多くの県民に鑑賞・体験する機会を設けることにより、コロナ禍において存続が懸念される伝統文化の普及促進を図る。

- ・開催日 令和3年8月14日（土）
- ・会場 青少年センター

イ カナガワ リ・古典プロジェクト

本県にゆかりのある伝統文化を新しい発想で再(Re・リ)発信する。ホール公演に加え、民俗芸能団体の日常の練習風景や祭礼等を撮影し配信することで、コロナ禍で発表の機会が失われている民俗芸能の普及促進を図る。

- ・開催日 令和4年1月
- ・会場 小田原三の丸ホール

(4) 文化芸術人材の育成

ア パフォーミングアーツ・アカデミーの運営

歌・ダンス・演技の実践を学ぶパフォーミングアーツ・アカデミーの運営を通じ、一流の講師からの学びと発表の機会を提供することで、若手舞台芸術人材の育成を図る。

- ・成果発表会 令和3年4月11日(日) 2回公演
青少年センター スタジオHIKARI
- ・本公演 令和4年3月 青少年センター 紅葉坂ホール

イ マグカルシアター

誰もが演劇・ダンス・パフォーマンスを自由に発表・発信できるよう、青少年センタースタジオHIKARI及びかながわアートホールを公演場所として無料で提供することで、劇団等の発表の場の確保とともに、舞台芸術人材の育成を図る。

- ・公演数 青少年センター スタジオHIKARI 32公演
かながわアートホール 5公演

ウ 神奈川県美術展

美術作家及び県内中学生・高校生を対象とした公募美術展を開催することで、作品発表の機会を提供し、創作活動の支援を行うことにより、人材の育成を図る。

- ・募集部門 平面立体・工芸・書・写真
- ・展示期間 令和3年8月25日(水)～9月19日(日)
- ・表彰式 令和3年9月4日
- ・会場 県民ホール ギャラリー

エ かながわ短編演劇アワード

全国から短編演劇・戯曲作品を募集し、公演及び公開審査会を開催

することで、劇団等に発表の場を提供し、次世代を担う演劇人の育成を図る。

- ・開催日 令和4年3月
- ・会場 K A A T神奈川芸術劇場 大スタジオ

※ 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した上で実施する。
感染状況に応じて、開催内容、方法等を変更する。

3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中の主な文化プログラムについて

(1) 東京2020組織委員会と連携した文化プログラム

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の公式文化プログラムである「東京2020 NIPPONフェスティバル※」の主催・共催プログラムに参画し、国内外に向けて本県の文化芸術の魅力を発信する文化プログラムを実施することで、「共生社会の実現」を推進するとともに、将来的な本県への誘客を促進する。

※ 東京2020 NIPPONフェスティバル

オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典であるとともに文化の祭典でもある。東京2020 NIPPONフェスティバルとは、世界の注目が日本・東京に集まる2021年4月から9月にかけて実施される、東京2020大会の公式文化プログラムである。

スポーツと共にあらゆる境界を超えた連帯の象徴として平和な社会の実現に貢献しつつ、日本が誇る文化を国内外に強く発信するとともに、共生社会の実現を目指して多様な人々の参加や交流を生み出すこと、そして文化・芸術活動を通して多くの人々が東京2020大会へ参加できる機会をつくり、大会に向けた期待感を高めることを目的とする。

東京2020組織委員会が主催する3つの文化プログラムを「主催プログラム」、自治体・文化団体等と連携して行う文化プログラムを「共催プログラム」として展開する。

ア 主催プログラム

テーマ「共生社会の実現に向けて」ONE -Our New Episode- Presented by Japan Airlinesの一つとして、本県にゆかりのある文化芸術各分野の一流のアーティストが、障がい者などとともに作り上げるダンスや演劇などによる文化プログラムを実施する。

(ア) 事業名

カガヤク ミライ ガ ミエル カナガワ 2021
Our Glorious Future～KANAGAWA 2021～

(イ) 内容等

- 紅葉ヶ丘文化ゾーン（音楽堂、青少年センター、県立図書館、

横浜能楽堂)

- ・開催日：令和3年8月14日（土）、15日（日）
- ・内 容：ダンスに関する展示、パフォーマンス
演劇ワークショップ
メディアアートの展示
ロックバンドによる音楽公演
古典芸能の公演

- 県民ホール ギャラリー
 - ・開催日：令和3年8月10日（火）～22日（日）
 - ・内 容：工藝展、ワークショップ
- 県民ホール 小ホール
 - ・開催日：令和3年8月15日（日）
 - ・内 容：邦楽の公演

イ 共催プログラム

鎌倉時代を題材とした、日本の伝統芸能である「能楽」と西洋の伝統文化である「オペラ」の融合による創作舞台を実施する。

- ・公演名 静、愛と死～能とオペラの融合による創作舞台～
- ・内 容 第1部 能「船弁慶」（前半（静御前と義経の別れ）のみ）
第2部 オペラ「静と義経」（名場面を抜粋）
- ・開催日 令和3年8月7日（土）
- ・会 場 県民ホール 大ホール

(2) 関係団体等と連携した文化プログラム

ア 武道祭2020 -UNIVERSAL BUDO FESTIVAL in YOKOHAMA 2020-

東京2020大会を契機とした日本文化発信のため、世界が認める文化の一つである「武道」を、世界の人々や青少年・子どもたちに発信できる事業として開催する。

- ・主 催 武道祭2020実行委員会
- ・開催日 令和3年9月4日（土）
- ・会 場 横浜武道館

イ かながわ伝統文化こども歳時記

年中行事やお祭り、民話、伝承遊びといった生活に密着した地域の伝統文化を、青少年をはじめとした多くの県民に鑑賞・体験する機会を設けることにより、伝統文化の普及促進を図る。

今年度は、東京2020大会期間に合わせて開催する東京2020 NIPPON フェスティバル主催プログラムと同時に開催する。

- ・主 催 かながわ伝統芸能祭実行委員会
- ・開催日 令和3年8月14日（土）
- ・会 場 青少年センター

ウ 神奈川県美術展

美術作家及び県内中学生・高校生を対象とした公募美術展を開催する。

今年度は東京2020大会期間に合わせて展示期間を前倒しするとともに、一部期間中において、障がい者による作品の展示を行う。

- ・主 催 県、県民ホール、神奈川県美術展委員会
- ・展示期間 令和3年8月25日（水）～9月19日（日）
- ・会 場 県民ホール ギャラリー

エ 神奈川文化プログラム認証制度

東京2020大会に向け、様々な実施主体が行う県内の文化イベント等について「神奈川の文化プログラム」として統一したマークの使用を認め、一体的に情報発信する。

- ・東京2020大会期間中に開催される
文化プログラムの認証件数 73件（令和3年6月24日現在）

※ 新型コロナウイルス感染症対策に万全を期した上で実施する。
感染状況に応じて、開催内容、方法等を変更する。

4 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえた観光施策の対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大や、それに伴う東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）における海外観光客の受入中止等を踏まえた観光施策の対応について報告する。

(1) 宿泊事業者の感染症対策等への支援

ア 宿泊施設感染症対策等事業費補助（6月補正予算）

感染拡大により深刻な影響を受けた宿泊事業者を支援するため、宿泊事業者が実施する感染拡大防止対策等に要する経費に対して補助する。

項目	内容
補助対象	宿泊事業者が、令和2年5月14日以降に着手した次の事業に要する経費 1 感染拡大防止対策に必要となる設備等の導入 例) 機械換気設備、電子宿泊台帳システム、キーレスシステム、アクリル板 等 2 新たな需要に対応するための取組 例) ワークーションやバリアフリーに対応するための施設改修 等
補助率	令和2年5月14日以降着手分 1 / 2 令和3年4月1日以降着手分 3 / 4
上限額	1施設当たり 500万円

イ 観光客受入環境整備費補助（令和3年度当初予算）

アの補助制度の新設に伴い、令和3年度当初予算で計上した観光客受入環境整備費補助について、補助対象事業者から宿泊事業者を原則として除外するなど、所要の見直しを行う。

補助対象	補助率	上限額 (1事業者 当たり)	補助対象事業者	
			見直し前	見直し後
感染症対策	1 / 2	80万円	観光施設の設置 事業者 宿泊事業者	観光施設の設置 事業者

災害対応	1 / 2	80万円	観光施設の設置 事業者 宿泊事業者	観光施設の設置 事業者 宿泊事業者
共用部のバ リアフリー化	1 / 2	200万円	<u>宿泊事業者</u>	<u>(休止)</u>
外国語表記 の整備	1 / 2	200万円	民間事業者	民間事業者 <u>(宿泊事業者を 除く)</u>
無料で利用 可能なトイ レの整備	1 / 2	300万円		
自動翻訳機 の整備	1 / 2	10万円		

(2) 東京 2020 大会への海外観客の受入中止等に伴う対応

ア 国内観光プロモーション事業費

東京2020大会や大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放送等の機会を捉え、県外からの観光客の誘致や県内周遊を促進するため、鉄道事業者等と連携したプロモーションを実施することとしていたが、東京2020大会の機会を捉えた事業は中止する。

イ 観光ガイド活動環境整備事業費

東京2020大会の機会を捉え、海外観客等の県内周遊等を促進するため、訪日外国人向け観光ボランティアを配置することとしていたが、海外観客の受入中止に伴い、事業を中止する。

(3) 神奈川県観光振興計画の改定延期

現行の神奈川県観光振興計画の計画期間は令和3年度までとされており、令和4年度以降を見据えて改定を行う必要があるが、現時点では、新型コロナウイルス感染症の観光への影響の全体像が把握できないことなどを踏まえ、改定を延期し、改定するまでの間、現行計画に基づき施策を展開する。

なお、神奈川県観光振興条例についても、その附則において「知事は、この条例の施行の日から起算して5年を経過するごとに、この条例の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする」とされているが、見直しに係る検討は、計画の改定と合わせて行う。